

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月19日

計画の名称	赤穂市における安全・安心で快適な住環境と魅力ある生活環境の創造（第2期）（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	赤穂市													
計画の目標	赤穂市尾崎地区内の密集住宅市街地において、住民と行政の協働により安全・安心で快適な住宅地の形成と、魅力ある生活環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		653	A	653	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	尾崎地区密集市街地区域内の消防活動困難区域解消率を95.6%(H28)から98.0%(R2)に増加する。 尾崎地区密集住宅市街地区域内の消防活動困難区域面積に対し、地区内整備により解消した消防活動困難区域面積により消防活動困難区域解消率を算出する。 (消防活動困難区域解消率) = (解消した消防活動困難区域面積) / (消防活動困難区域面積) (%)	96%	%	98%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
兵庫県強靱化計画に基づき実施される要素事業：A1												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	赤穂市	直接	赤穂市	—	—	住宅市街地総合整備事業(尾崎地区)	地区公共施設(道路、児童遊園等)、関連公共施設(道路、児童遊園等)	赤穂市尾崎地区	■	■	■	■	■	653	—	
												小計						653	
											合計						653		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

赤穂市において目標の達成状況と指標の達成状況を確認

令和3年度末

公表の方法

赤穂市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

地区内に道路幅員概ね6m以上の通り抜け可能な道路（回転場含む）を整備することにより、消防活動困難区域の解消を図り、安全・安心な住環境を発現させた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

道路整備に併せ、防災機能（耐震性防火水槽外）をもった公園の整備および老朽建築物の除却を行うことにより、魅力ある生活環境および安全・安心な住環境を発現させた。

○特記事項（今後の方針等）

引き続き地区内の老朽建築物の除却、公共施設の整備等を推進し、安全・安心で快適な住環境と魅力ある生活環境の創造を図りたい。

(参考図面) 地域住宅支援

